

2017年1月16日

生活協同組合コープみらい
 いばらきコープ生活協同組合
 とちぎコープ生活協同組合
 生活協同組合コープぐんま
 生活協同組合コープながの
 生活協同組合コープにいがた
 生活協同組合連合会コープネット事業連合

書損じハガキや家で眠っているもので世界の飢餓をなくそう

6生協の全155店舗、宅配サービス利用の約170万人に専用の回収封筒を配布

国際協力 NGO ハンガー・フリー・ワールドが実施する 「書損じハガキ回収キャンペーン」への協力を呼びかけます

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光）に加盟する会員6生協は、開発途上国の人々の生活向上や自立、飢餓からの脱出、地域づくりなどを支援するため、1月16日（月）から5月31日（水）まで、特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド（以下HFW、本部：東京都千代田区、理事長：齊藤 恵一郎）が実施する「書損じハガキ回収キャンペーン」への協力を呼びかけます。

「書損じハガキ回収キャンペーン」は、書損じハガキや、未使用・使用済切手、商品券、中古CD・DVDなどの換金可能な物をHFWが回収・仕分け・換金し、アジア・アフリカの4カ国（バングラデシュ、ベナン、ブルキナファソ、ウガンダ）での飢餓や貧困に直面する人々の自立支援に役立てる活動です。

コープネットの会員6生協では毎年、本キャンペーンに参加しており、今年は1月16日（月）から全155店舗、毎週170万人以上が利用する宅配サービス「コープデリ」などで専用の回収封筒を配布し、コープネットグループ全体で協力を呼びかけます。組合員一人一人の善意を寄せ合って、国際社会への貢献につながるよう取り組んでまいります。



©hunger free world

2016年は6生協合計で約5,179万円の寄付につながる有価物を回収しました。
 バングラデシュ（写真）では、書損じハガキ1枚が学校給食5食分になります

—「書き損じハガキ回収キャンペーン」概要—

実施期間：1月16日（月）から5月31日（水）

※HFWではキャンペーン期間外も回収対象物を通年で受け付けています。

回収対象物：未使用ハガキ、書き損じハガキ、未使用切手、使用済切手、中古CD・DVD・ゲーム、金、プラチナ、外貨紙幣、商品券、ブルーチップ、グリーンスタンプ など ※詳しくは封筒の裏面に記載されています

回収方法：コープデリ宅配、店舗などで配布している専用回収封筒に対象物を入れ、直接ポストに投函（送料はかかりません）。

※とちぎコープでは、宅配の配達時や店舗のサービスカウンターでも回収しております。



＜書き損じハガキ回収キャンペーンによる国内外での活動内容＞

- バングラデシュ：子どもの栄養改善や、低コストで安心な有機農業を推進 等
- ベナン：貧困から抜け出すカギとなる識字教育などを充実 等
- ブルキナファソ：子どもの栄養改善や、家畜事業で収入創出 等
- ウガンダ：女性対象の養鶏事業や干ばつに強い作物栽培により、食事を改善 等

専用封筒を配布して回収（ポストへ投函）します

—特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド（HFW）概要—

日本、バングラデシュ、ベナン、ブルキナファソ、ウガンダを拠点に、飢餓問題解決を目的とした開発途上国における開発事業、ならびに世界各地における啓発活動、青少年育成を実施。

団体名：特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド（Hunger Free World）

本部：〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-13 山商ビル8階

設立年月：1984年4月

理事長：齊藤 恵一郎

会員数：645名（2015年3月末現在）

財政：総支出 305,042,991円（2015年度決算）

ホームページ：<http://www.hungerfree.net>

＜生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要＞

【住所】埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13

【理事長】赤松 光（あかまつ ひかる）

【会員生協】生活協同組合コープみらい	埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5	理事長	新井 ちとせ
いばらきコープ生活協同組合	茨城県小美玉市西郷地1703	理事長	鶴長 義二
とちぎコープ生活協同組合	栃木県宇都宮市川田町858	理事長	古口 葉子
生活協同組合コープぐんま	群馬県桐生市相生町1-111	理事長	梅澤 義夫
生活協同組合コープながの	長野県長野市篠ノ井御幣川668	理事長	上田 均
生活協同組合コープにいがた	新潟県新潟市西区山田2309-7	理事長	小林 昭三

【総事業高】5,270億円（会員生協事業高計） ※2015年度

【組合員数】465万人（会員生協組合員計） ※2016年12月20日